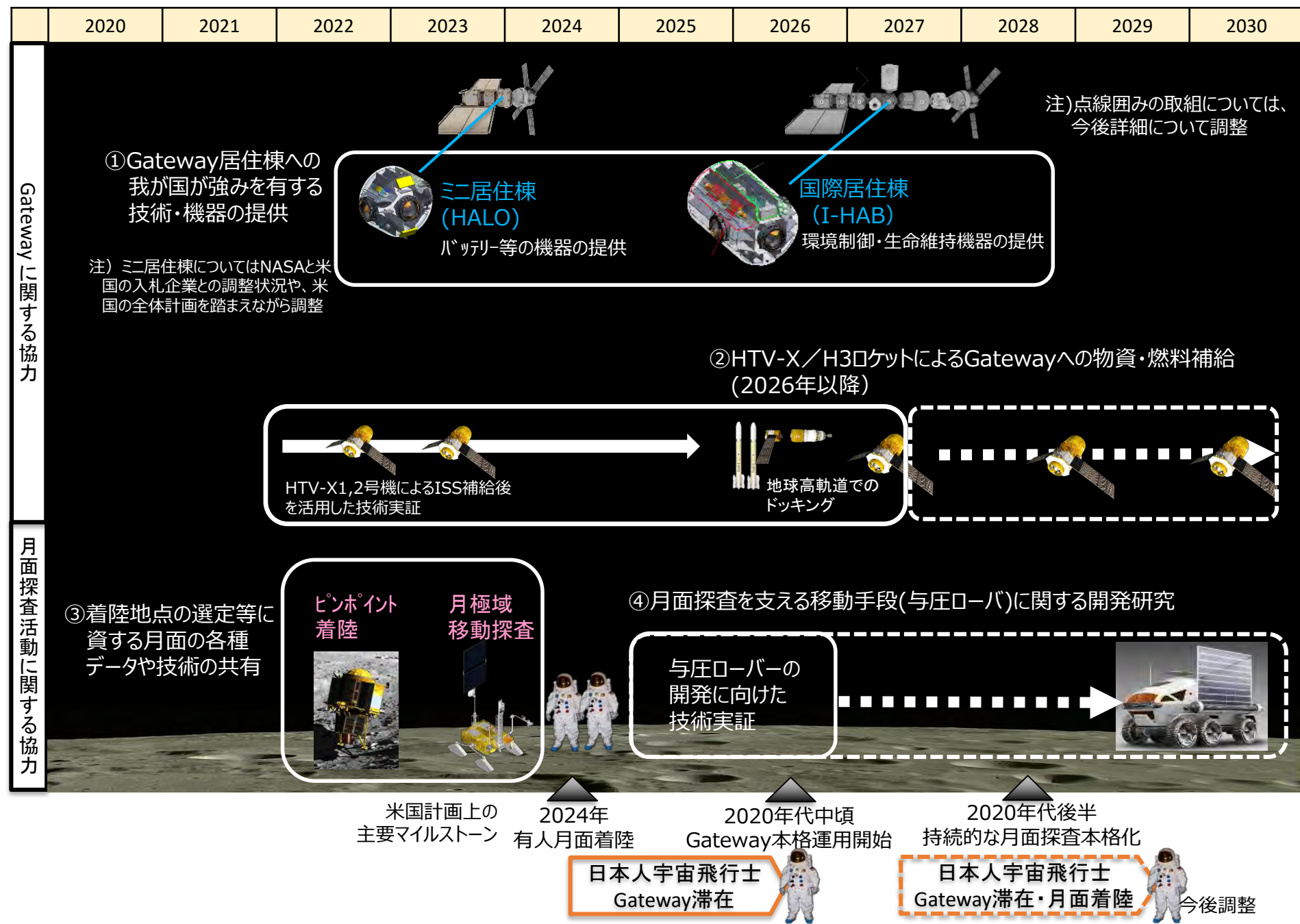


(参考) 月周回有人拠点 (Gateway) を含む月探査における協力取組方針イメージ



(参考) バイデン米大統領、NASA新長官候補にビル・ネルソン元上院議員を指名

- 2021年3月24日、バイデン米大統領は、NASAの長官候補として、元上院議員(民主党、フロリダ州)のビル・ネルソン(Bill Nelson)氏を正式に上院へ指名通知。
- 2021年4月21日(米東部時間)に上院で公聴会が開催され、その後上院での承認を経て、正式に第14代NASA長官として就任する予定。



◆ ホワイトハウス発表によるネルソン氏の略歴は以下のとおり。

＜ネルソン氏略歴＞

- 州議会及び連邦議会の議員、後にフロリダ州財務官として、40年以上にわたる公務の実績があり。
- 上院議員に3度選出、上院議員を18年間務めた。国防・インテリジェンス・外交政策から金融・商業・医療まで、広く政府政策分野の委員会に所属。
- 下院宇宙小委員会の議長を6年間務め、上院では上院宇宙・科学小委員会の議長や幹部、及び上院商務科学運輸委員会の幹部を務めた。
- 2010年のNASA授權法をはじめ、ほとんどの宇宙・科学法に関与。
- 1986年のスペースシャトルミッション(STS-61C)でコロンビア号に搭乗。6日間で地球を98回周回し、12件の医学実験等を行った。
- 現在はNASA諮問評議会(NASA Advisory Council)の構成員を務めている。



STS-61Cでコロンビア号に搭乗した宇宙飛行士。
後列左端がネルソン氏、現職議員として宇宙飛行を行ったのは、ジェイク・ガーン(Jake Garn)上院議員(当時)に続いてネルソン氏が2人目。

出典: The White House Statements and Releases (2021年3月19日付)